



2015年2月期 決算補足資料



株式会社イオンファンタジー

会社概要

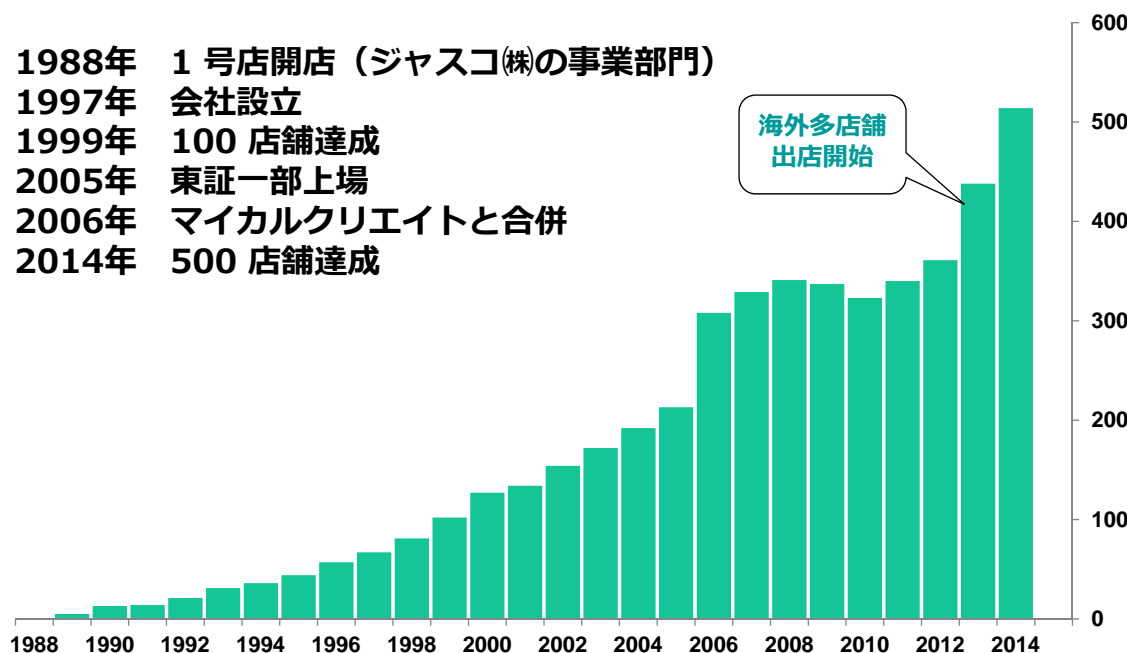
- 1) 商号 株式会社イオンファンタジー
- 2) 所在地 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1
- 3) 設立 1997年2月14日
- 4) 資本金 17億47百万円
- 5) 株主 イオン株式会社 62.58%、その他 37.42%
- 6) 市場 東京証券取引所 市場第一部
- 7) 事業 ショッピングセンター内「アミューズメント施設」
及び「インドアプレイグラウンド」の運営



株式会社イオンファンタジー

沿革

- 1988年 1号店開店（ジャスコ(株)の事業部門）
- 1997年 会社設立
- 1999年 100店舗達成
- 2005年 東証一部上場
- 2006年 マイカルクリエイトと合併
- 2014年 500店舗達成



株式会社イオンファンタジー

<店舗数推移>

2015年2月期 連結決算概要



株式会社イオンファンタジー

2015年2月期の連結業績

■ 連結売上高は前期比0.2%増、営業利益は同3.6%増、経常利益は同29.1%増、当期純利益は同19.6%増。

2015年2月期累計（2014年3月1日～2015年2月28日）

（単位：百万円）

《セグメント情報》

（単位：百万円）

	2014/2期 (前期)	2015/2期 (当期)	前期比 増減率
売上高	46,541	46,632	+0.2%
売上総利益	5,466	5,667	+3.7%
営業利益	2,536	2,626	+3.6%
経常利益	2,645	3,415	+29.1%
当期純利益	1,117	1,336	+19.6%
1株当たり当期純利益	61.60円	73.67円	12.07円増

	国内	海外
売上高	41,179 (△6.7%)	5,497 (+121.0%)
営業利益	2,910 (△166)	△285 (+256)

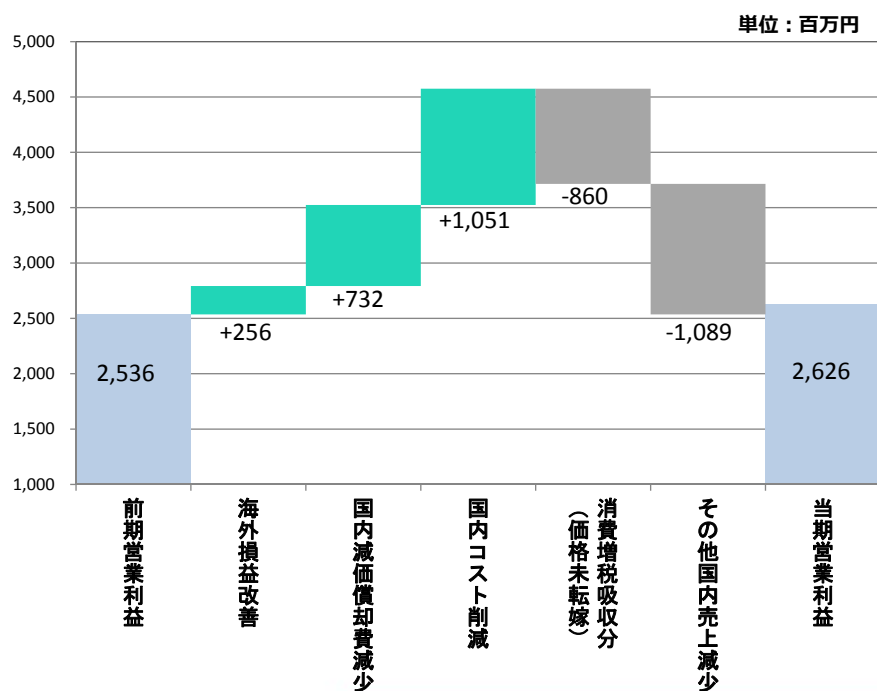
売上高（ ）内は前年同期比増減率
営業利益（ ）内は前年同期増加額

2015年2月期 トピックス

過去最大の新規出店	82店舗の出店（国内12店舗、海外70店舗）
新業態店舗の成功	「下町の銭湯」をコンセプトとした「東京子ども区こどもの湯」を東京スカイツリータウンに出店
遊戯機械の海外調達の拡大	子会社各社の需要を集約し、最適地で生産 2015年2月期で6億円の投資削減効果
中国事業の伸長	売上高、店舗数とも前期末から倍増 営業損失は計画を上回る利益改善（前年差+219百万円）
アセアン諸国における事業拡大	フィリピンでの会社設立と出店の開始（14年5月） カンボジアへの出店（14年6月） インドネシアへの会社設立（14年11月）

営業利益 要因別増減分析

■コスト削減と海外利益の改善により増益



連結貸借対照表

■新規出店の拡大等、積極的な設備投資を実施

2015年2月期末 (2015年2月28日現在)

(単位：百万円、%)

	2013/2期		2014/2期		2015/2期		増減
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	13,399	50.2%	11,238	40.2%	7,994	26.6%	△3,244
固定資産	13,284	49.8%	16,739	59.8%	22,051	73.4%	+5,311
資産合計	26,684	100.0%	27,978	100.0%	30,045	100.0%	+2,066
流動負債	6,433	24.1%	7,032	25.1%	7,956	26.5%	+923
固定負債	263	1.0%	327	1.2%	476	1.6%	+149
負債合計	6,696	25.1%	7,359	26.3%	8,432	28.0%	+1,072
純資産合計	19,988	74.9%	20,618	73.7%	21,612	71.9%	+993
負債純資産合計	26,684	100.0%	27,978	100.0%	30,045	100.0%	+2,066

<主な変動項目>


- ・流動資産の主な減少⇒設備投資の増加にともなう関係会社寄託金減少 (△60億)
- ・固定資産の主な増加⇒設備投資の増加にともなう有形固定資産の増加 (+50億)

連結キャッシュフロー計算書

2015年2月期累計（2014年3月1日～2015年2月28日）

（単位：百万円）

	2013/2期	2014/2期	2015/2期	増減
税引前当期純利益	3,446	2,544	3,013	+469
減価償却費	4,083	5,076	4,623	△453
法人税等の支払額	△1,803	△1,336	△1,721	△384
営業活動によるキャッシュフロー	6,152	6,674	4,061	△2,612
有形固定資産の取得による支出	△5,499	△7,947	△8,535	△588
投資活動によるキャッシュフロー	△5,672	△8,023	△3,122	+4,900
配当金の支払額	△580	△815	△544	+271
財務活動によるキャッシュフロー	△580	△820	△394	+425
現金及び現金同等物の増減額	△0	△2,003	123	+2,126
現金及び現金同等物の期首残高	4,326	5,250	3,246	△2,003
現金及び現金同等物の期末残高	5,250	3,246	3,369	+123

 株式会社イオンファンタジー


8

店舗数の状況（2015年2月末現在）

■ 海外におけるエリア拡大と国内外部ディベロッパーへの出店

	Mollyfantasy	Kidzoona	その他	計
日本	316	2	16 (15)	334 (15)
中国	69 (4)	11		80 (4)
マレーシア	45	9	1	55
タイ	18	19		37
フィリピン		2		2
ベトナム	2 (2)	2 (2)		4 (4)
カンボジア	1 (1)	1 (1)		2 (2)
海外計	135 (7)	44 (3)	1	180 (10)
合計	451 (7)	46 (3)	17 (15)	514 (25)

注：（ ）内数値は内数で、FC等（業務提携契約、業務委託契約、ライセンス契約を含む）の店舗数です。

 株式会社イオンファンタジー

9

2015年2月期

重点取組み概要



株式会社イオンファンタジー

2015年2月期の取組み

.....

- ・ 1月 ベトナム進出
- ・ 5月 「マザーズセレクション大賞」受賞
- ・ 6月 カンボジア進出
- ・ 7月 キャラクターグッズのネット販売開始
- ・ 8月 新業態「東京こども区こどもの湯」オープン
新「ララちゃん」デザイン発表
- ・ 10月 フィリピン進出
- ・ 11月 中国で「チェーンストア・ブランド最人気賞」受賞
インドネシア子会社設立
- ・ 12月 スマホ向けアプリをリリース
世界で500店舗を達成



株式会社イオンファンタジー

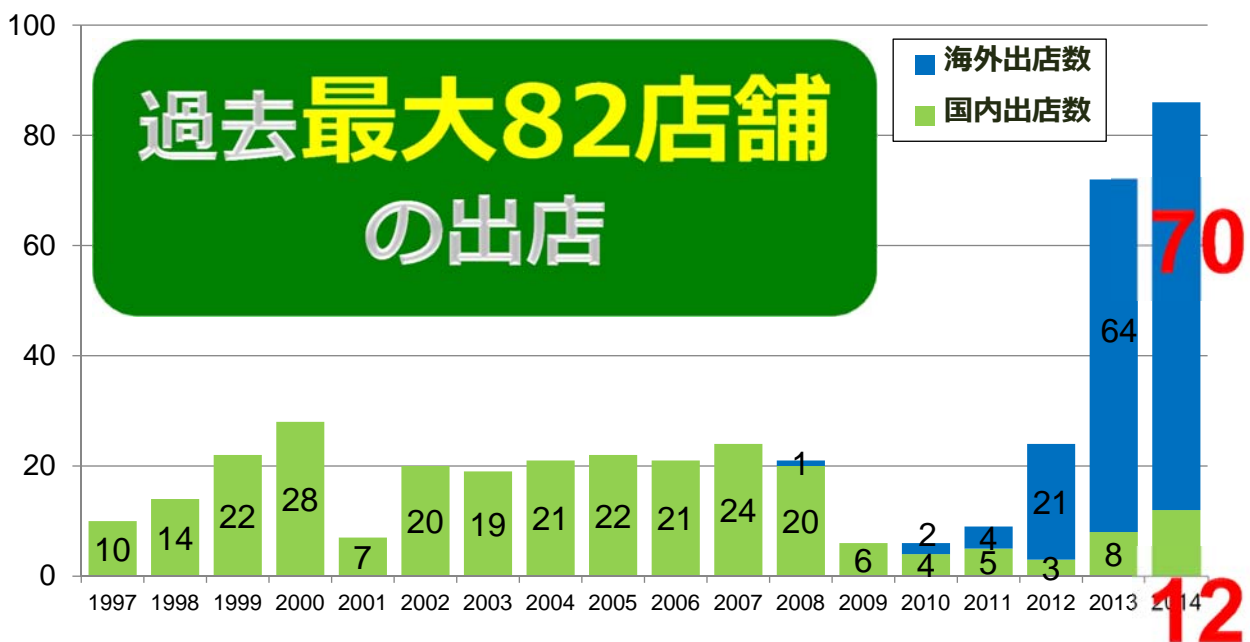
成長を支える「戦略サイクル」



株式会社イオンファンタジー

12

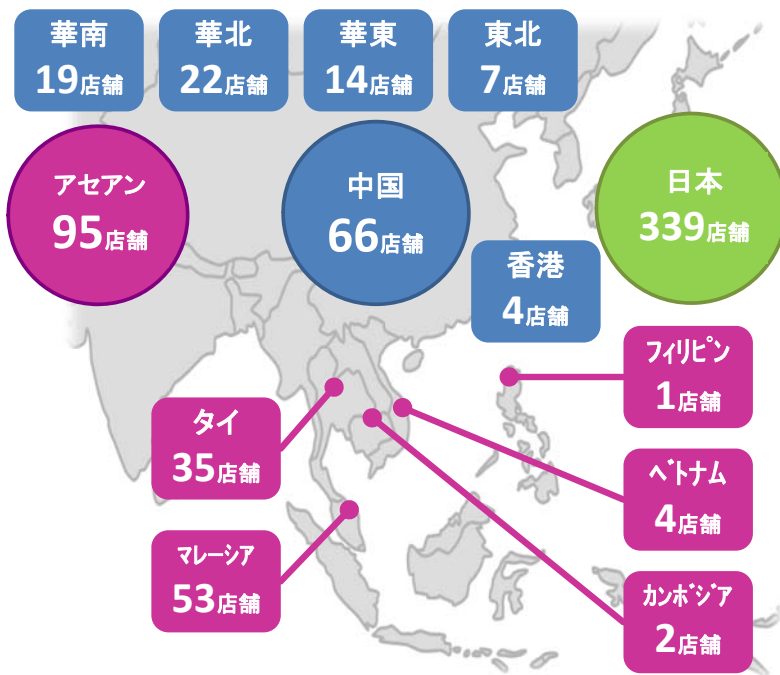
出店数の拡大



株式会社イオンファンタジー

13

世界で500店舗を達成



Aeon Fantasy 株式会社イオンファンタジー

新業態の成功

『東京子ども区 こどもの湯』 オープン



東京子ども区
こどもの湯

～史上最大級のボールプール温泉～

「東京ソラマチ」
5階にオープン



Aeon Fantasy 株式会社イオンファンタジー

キャラクターブランディングの推進

新しい『ララちゃん』デザインを発表



株式会社イオンファンタジー

■ 動画配信



■ 絵本発行



16

グローバルマーチャндаイジングの推進

① 世界の市場から
『面白いモノ』
を見つけ出す



② 各国 (500店舗)
の需要を集約

2015年2月期⇒6億円の投資削減効果

③ 製造コストや
物流コストを勘案し
最適地で製造

④ 世界各国で
一斉展開

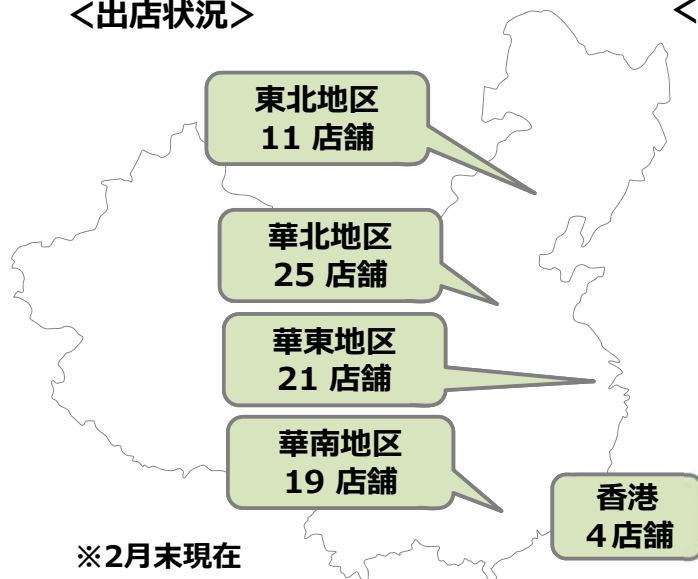


株式会社イオンファンタジー

17

中国事業の伸長

<出店状況>



※2月末現在

<中国チェーンストア経営協会から表彰>

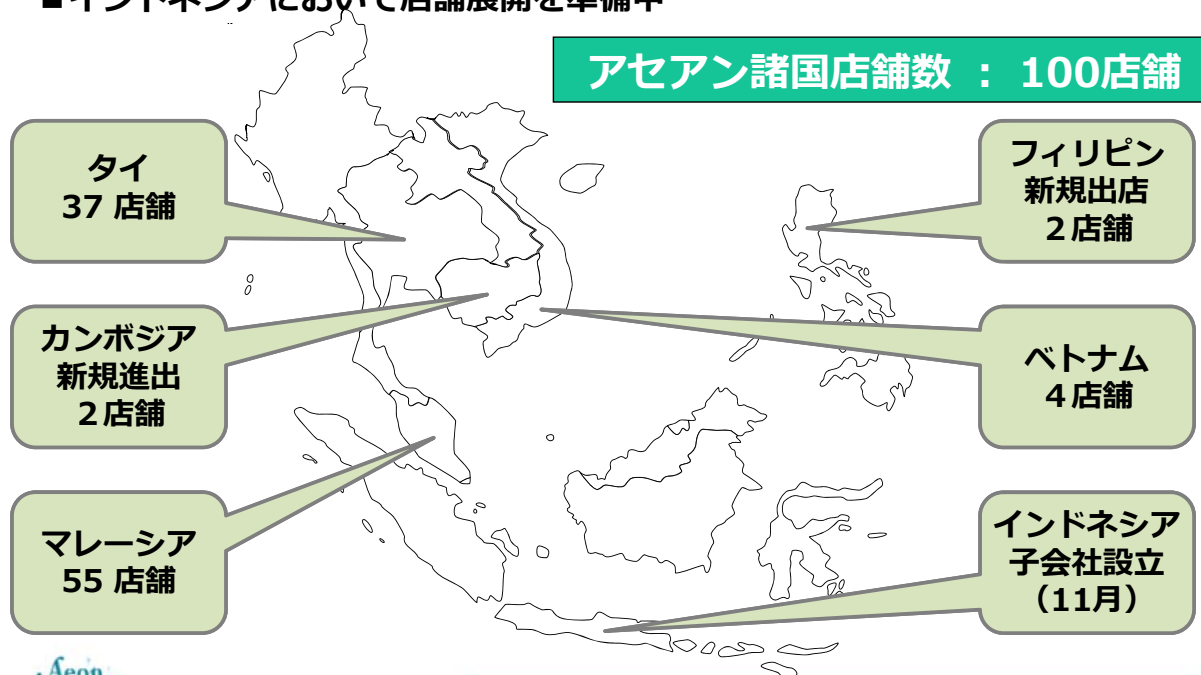
「莫莉幻想」(モーリーファンタジー)
'2014 チェーンストアブランド 最人気賞'



中国店舗数：80店舗

アセアン諸国における事業拡大

- アセアン事業は新規にカンボジアとフィリピンへ出店
- インドネシアにおいて店舗展開を準備中

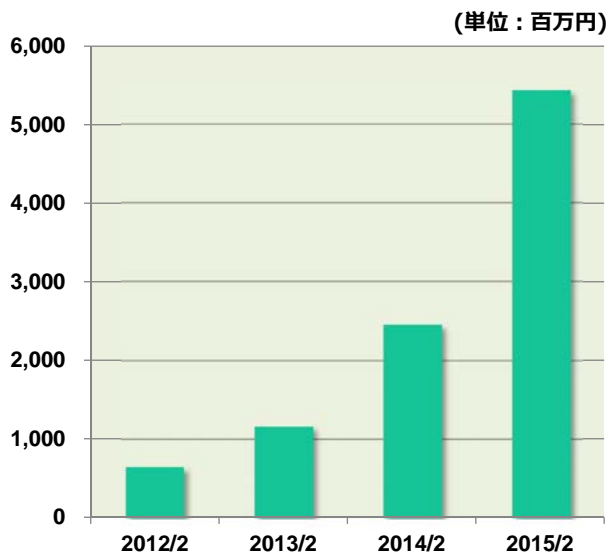


アセアン諸国店舗数：100店舗

海外事業の業績

- 海外事業の売上高が前年対比の2倍に
- 海外の3ヶ国のいずれにおいても損益が改善

<年間売上高の推移>



(単位：百万円)

	中国		マレーシア		タイ	
	2013 12月期	2015 2月期	2014 2月期	2015 2月期	2014 2月期	2015 2月期
売上高	1,085	3,531	1,176	1,475	198	470
店舗利益	△112	257	178	275	△7	28
販管費	351	501	115	128	85	94
営業利益	△463	△243	63	147	△92	△66

※中国の今期決算期：2014年1月～2015年2月の14か月

2016年2月期 連結業績予想



ファンフィールドとの経営統合

■ 2015年6月1日合併 ⇒ アミューズメント業界売上No.1へ

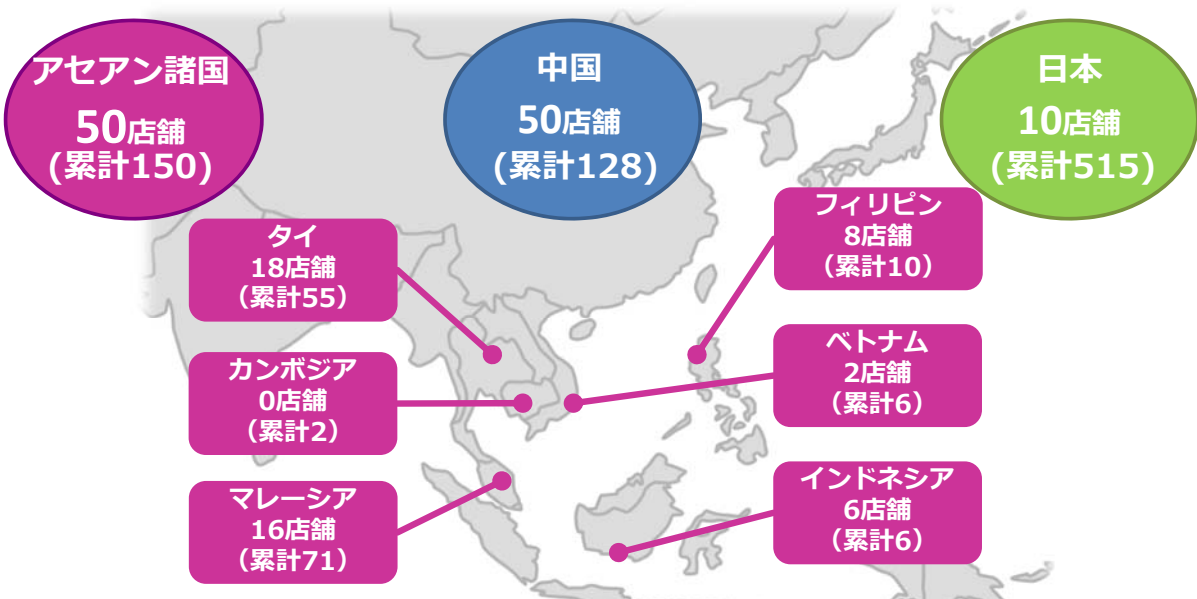
順位	企業名	国内売上実績 (2013年度)
→	イオンファンタジー (合併後)	561億円
1位	N社	465億円
2位	イオンファンタジー	440億円
3位	S社	432億円
4位	R社	349億円
5位	A社	166億円
6位	W社	139億円
7位	ファンフィールド	121億円



株式会社イオンファンタジー

22

2016年2月期の新規出店



過去最大 **110店舗** の出店 (累計793)



株式会社イオンファンタジー

23

テーマ型プレイグラウンドの展開



テーマ型プレイグラウンド（北京に1号店） 『ファンペッカ』の出店（グランドオープン4/18）



テーマ型プレイグラウンドの展開



プレオープンでにぎわう 1号店

<ディベロッパーは I K E A 中国法人>



ブランド戦略の展開

キャラクターの展開

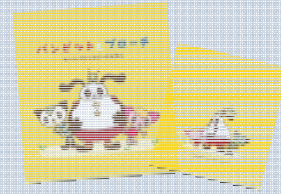
アニメーション (YouTube)

- i) アニメストーリームービー (1~1.5分) 12作
- ii) アニメショートムービー (30秒) 24作



アニメ版ララちゃん 絵本

- iii) 絵本(毎年2冊)



Facebook用の漫画

- iv) Facebook用の漫画(毎月1回)



LINEスタンプ

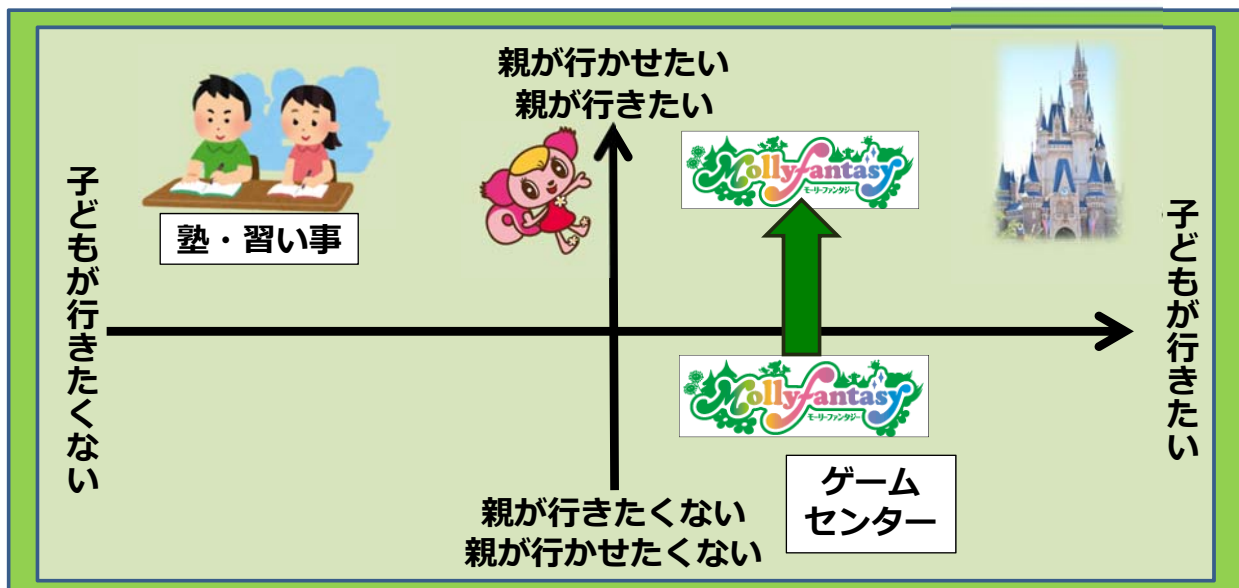
- v) LINEスタンプ(第2弾)



ブランド戦略の展開

既存の『モーリーファンタジー』のリモデル

提供価値を「親子で一緒に楽しい」と定め、サービス、品揃えを再構築



遊戯機械の海外調達拡大

	日本で作成	
	日本の納入単価	中国の納入単価
	350千円	500千円

例



ラライオホッケー

	中国で作成	
	日本の納入単価	中国の納入単価
	250千円	150千円

世界5ヶ国
130台導入
30百万円削減

遊戯機械の海外調達拡大

グローバルマーチャндаイジング推進による
機器調達コスト削減額

15年度目標 ▲7億円



上記調達機器の他社への販売目標額

15年度目標 2億円



2016年2月期の連結業績予想

2016年2月期連結予想（2015年3月1日～2016年2月29日）

（単位：百万円、％）

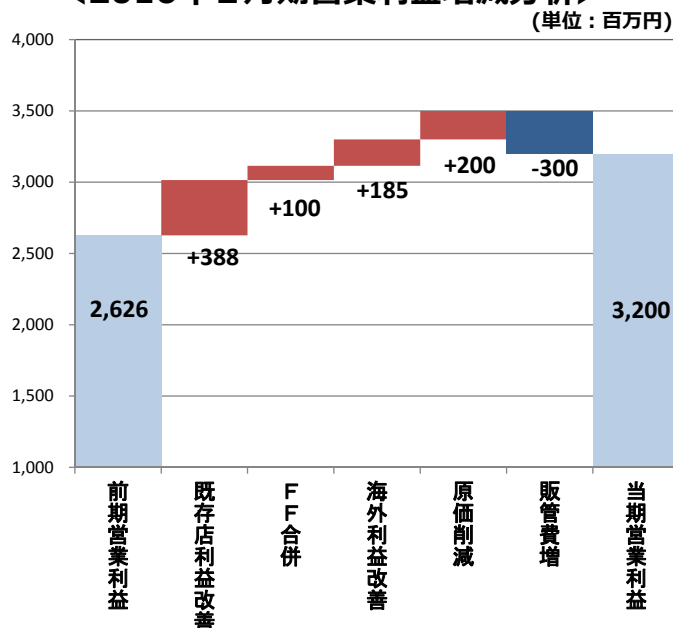
	2015/2期 実績	2016/2期 予想	前期比（％）
売上高	46,632	58,000	+24.4
営業利益	2,626	3,200	+21.8
経常利益	3,415	3,700	+8.3
当期純利益	1,336	1,580	+18.2
1株当たり当期純利益	73.67円	81.91円	8.24円増
1株当たり配当金	30円	30円	-

連結業績予想の前提

〈セグメント情報〉（単位：百万円）

	国内	海外
売上高	50,000 (前期41,179)	8,000 (前期 5,497)
営業利益	3,300 (前期 2,910)	△ 100 (前期 △ 285)

〈2016年2月期営業利益増減分析〉



業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な
情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後
様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。



株式会社イオンファンタジー
